

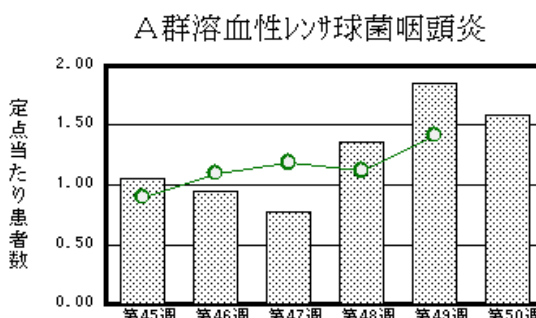
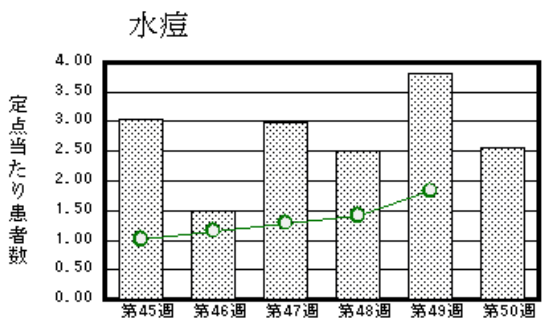
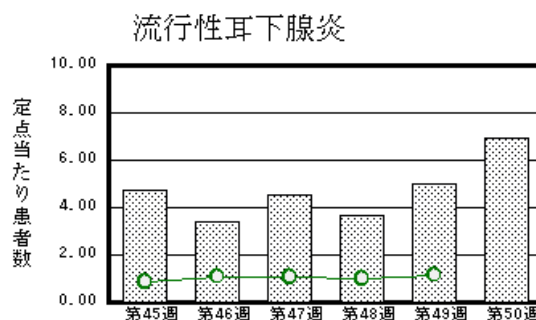
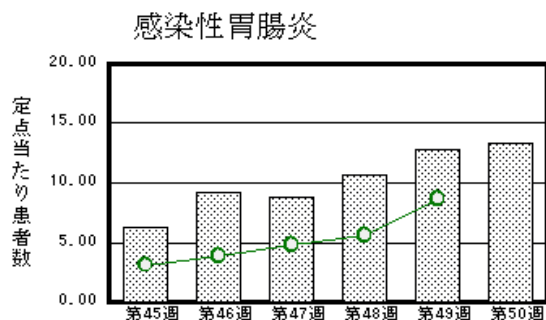
福井県感染症発生動向調査速報

<<平成16年>>

発行日：平成16年12月14日
 発行：福井県福祉環境部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎292名(13.27名) 流行性耳下腺炎152名(6.91名) 水痘56名(2.55名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎35名(1.59名) 手足口病34名(1.55名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(292名) 流行性耳下腺炎(152名) 水痘(56名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(35名) 手足口病(34名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は292名です。定点あたり患者報告数は増加しました(12.82名 13.27名)。地域別にみると福井地区19.71名、二州地区15.33名、丹南地区13.80名の順となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は152名です。定点あたり患者報告数は増加しました(5.0名 6.91名)。地域別にみると福井地区11.71名、丹南地区7.4名、奥越地区6.0名、二州地区5.67名の順となっています。
- 【水痘】報告数は56名です。定点あたり患者報告数は減少しました(3.82名 2.55名)。地域別にみると福井地区4.57名、二州地区2.33名、丹南・奥越地区2.0名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は35名です。定点あたり患者報告数はわずかに減少しました(1.86名 1.59名)。地域別にみると奥越地区6.0名、福井地区1.86名、丹南地区1.6名となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2004年第48週号(11月22日～11月28日)要点

発生動向総覧	<第48週> マイコプラズマ肺炎一定点当たり報告数は増加し、過去5年間の当該週と比較して最も多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<先天性風しん症候群と風しん> 先天性風しん症候群は、2000～2003年は各1例であったが、本年は合計8例の報告となっている
病原体情報	冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン/インフルエンザウイルス2004/05シーズン/ヘルパンギーナ患者から分離されたウイルス2004年まとめ
速報	東京都内におけるインフルエンザの地域流行
海外感染症情報	成人向け推奨定期予防接種スケジュール-米国、2004年10月～2005年9月
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)
患者	男性 1名	既届出患者接触者
主な症状	腹痛、下痢	無症状病原体保有者
感染原因・感染経路	調査中	調査中
平成16年	福井県	有症者30人、無症者13人(第50週:12月12日現在)
	全国	3,568人(第49週:12月5日現在)
平成15年同時期届出累計	有症者17人、無症者9人 全国累計2,516人(第49週)	

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:報告はありませんでした。

4類感染症:報告はありませんでした。

5類感染症全数把握対象:後天性免疫不全症候群1名報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成16年 第50週 平成16年12月6日(月)~平成16年12月12日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(49週)
小児科 (22)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く) (32)	3 0.27					4 0.5	7 0.22	8 0.25	733 0.16
	RSウイルス感染症	19 2.71		3 1				22 1.00	20 0.90	506(48週)
	咽頭結膜熱	5 0.71			1 0.5	2 1	3 0.6	11 0.50	15 0.68	737 0.24
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	13 1.86	1 0.33	1 0.33		12 6	8 1.6	35 1.59	41 1.86	4308 1.42
	感染性胃腸炎	138 19.71	24 8.00	46 15.33	3 1.5	12 6	69 13.8	292 13.27	282 12.82	26449 8.69
	水痘	32 4.57	1 0.33	7 2.33	2 1	4 2	10 2	56 2.55	84 3.82	5561 1.83
	手足口病	15 2.14	3 1.00	15 5				34 1.55	37 1.68	2255 0.74
	伝染性紅斑	3 0.43						3 0.14	3 0.14	533 0.18
	突発性発しん	3 0.43		2 0.67		1 0.5	6 1.2	12 0.55	20 0.91	2130 0.70
	百日咳	2 0.29						2 0.09	4 0.18	61 0.02
	風しん									14 0.00
	ヘルパンギーナ	2 0.29						3 0.14		231 0.08
	麻しん(成人麻しんを除く)									14 0.00
	流行性耳下腺炎	82 11.71	4 1.33	17 5.67			12 6	37 7.4	152 6.91	110 5
眼科 (3)	急性出血性結膜炎									7 0.01
	流行性角結膜炎									396 0.62
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	8 0.02
	無菌性髄膜炎	2 1.00						2 0.33	1 0.17	20 0.04
	マイコプラズマ肺炎								2 0.33	183 0.39
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									4 0.01
	成人麻しん									0

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第48週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成16年第50週 平成16年12月6日(月)～平成16年12月12日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満	13		1	6				1	1					6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満	7	1		16	2			9	1		1			12ヶ月未満								
1歳		1歳	2	5	1	37	9	10		2					14	1歳								
2歳		2歳		2	2	37	14	5					1		22	2歳								
3歳		3歳		1	5	33	15	6							26	3歳								
4歳		4歳		1	3	31	6	4							12	4歳								
5歳		5歳			9	34	5	4	1				1		19	5歳				1				
6歳		6歳			4	24	4	2	1						28	6歳								
7歳	1	7歳			4	9		2	1						15	7歳				1				
8歳		8歳			2	16									6	8歳								
9歳		9歳		1	2	10									3	9歳								
10～14歳	2	10～14歳			2	22	1								7	10～14歳								
15～19歳		15～19歳				8		1								15～19歳								
20～29歳	1	20歳以上				9										20～29歳								
30～39歳	2															30～39歳								
40～49歳	1															40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合 計	7	合 計	22	11	35	292	56	34	3	12	2		3		152	合 計				2				
前期計	8	前期計	20	15	41	282	84	37	3	20	4				110	前期計			1	1	2			
当期間/前期	0.88	当期間/前期	1.1	0.73	0.85	1.04	0.67	0.92	1	0.6	0.5	***	***	***	1.38	当期間/前期	***	***	0	2	0	***	***	
増減数	-1	増減数	2	-4	-6	10	-28	-3		-8	-2		3		42	増減数			-1	1	-2			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成16年11月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	7	4				2		7	7	2				
坂井	1							2		2		0				
二州	1		1								1	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1				1						1	1				
合計	5	1	8	4	1			4		9	9	6	21	26	1	48
前期計	5	6	2	4		2		7		19	2	6	14	10		24
当期間/前期		0.17	4	1	***	0	***	0.57	***	0.47	4.5		1.5	2.6	***	2
増減数		-5	6		1	-2		-3		-10	7		7	16	1	24

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	4	2				1		4	4	2				
坂井	1							2		2		0				
二州	1		1								1	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1				1						1	1				
合計	5	0.2	1.6	0.8	0.2	0	0	0.8	0	1.8	1.8	6	3.5	4.33	0.17	8
全国11月	925	1.39	1.75	0.33	0.52	0.33	0.27	1.22	0.23	3.27	2.77	471	3.74	1.45	0.11	5.3

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													2	6		8
1歳~4歳													2	12		14
5歳~9歳														1		1
10歳~14歳																
15歳~19歳			2					1		1	2			1		1
20歳~24歳		1	2		1			1		2	3					
25歳~29歳			2								2					
30歳~34歳			1							1	1					
35歳~39歳			1	1						1	1		1			1
40歳~44歳				1						1						
45歳~49歳																
50歳~54歳								1		1			1		1	2
55歳~59歳				1						1				1		1
60歳~64歳														1		1
65歳~69歳													1			1
70歳以上				1						1			14	4		18
合計		1	8	4	1			4		9	9		21	26	1	48
前期計		6	2	4		2		7		19	2		14	10		24
当期間/前期		0.17	4	1	***	0	***	0.57	***	0.47	4.5		1.5	2.6	***	2
増減数		-5	6		1	-2		-3		-10	7		7	16	1	24

***は前期計が 0 のとき